

# 丸嘉が「無垢ギャラリー」

## 消費者に木材PR ネット取引で



小畑 社長

同社は、明治16年に初代の小畑嘉吉氏が個人創業。昭和51年2月には小畑嘉蔵会長が法人化した。現在、従業員10人体制で地場工務店50社を対象に年商3億円を売り上げている。4年前からインターネット上にサ

老舗小売りの丸嘉（京都市伏見区、小畑隆正社長）はこのほど、本社内に木材展示室の「無垢ギャラリー」を開設した。折から住宅の健康志向でムク材に対する関心が高まるなか、「木」という一般消費者に分かりにくいものを、よりリアルに分かりやすく伝えていく（小畑社長）のが狙い。

イトを立ち上げ、一般消費者に対し特殊材の紹介に取り組んだ。ただ、「デジタ



内外材42樹種を展示

ルはあくまでツール（道具）にすぎない。最も大切なのはアナログ的な人と人とのやり取り」（小畑社長）との思いが強まった。そこで今回、木と直に触れ合える「無垢ギャラリー」の開設に踏み切ったものの、内・外材を問わず42種類のフローリングと羽目板を展示。床材を入り口に玄関框や窓枠など造作材を提案し、住器にも販売品目を広げていく。現状、週末は

予約でほぼ満員で「東京から来る人もある」（同）という。また、ネット取引では、北は北海道から南は沖縄の石垣島まで顧客を開拓している。

今後は「連携できる設計士や工務店とがっちり手を組み、通販システムも構築しリピート受注につなげたい」と小畑社長は話す。そして、「目利きを生かす利益率50%の新しい時代の銘木商」をめざす。

問い合わせは同社（電話075・6222・1408、ホームページ＝<http://www.maruyoshi21.com>）まで。